

# これからの スーパーコンピューティング技術の 展開を考える

スーパーコンピューティング技術は、科学技術や産業、安全・安心の確保などにおいてなくてはならないものです。次世代スパコン「京」の開発などで培った日本の技術をさらに発展させ、世界最高水準の技術を獲得していくことが求められます。本シンポジウムでは、幅広く関係者を結集し、社会におけるスーパーコンピューティング技術のあり方や今後の展開を議論します。オールジャパンの議論のはじまりです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

2011年6月27日(mon)

10:00~17:10

28日(tue)

9:30~17:10

場 所: 東京大学武田先端知ビル5F 武田ホール

定 員: 300名

参加費用: 無料(懇親会費1,000円 当日受付にて徴収致します)

申込先: 文部科学省研究振興局情報課

[hpci-con@mext.go.jp](mailto:hpci-con@mext.go.jp) (先着順)

電子メールで、件名を「シンポジウム参加申し込み」とお申し込みください。詳しくは裏面をご覧ください。

主 催: 内閣府/文部科学省/HPCIコンソーシアム

共 催: 総務省/経済産業省

後 援:

産業技術総合研究所/情報通信研究機構/国立情報学研究所/理化学研究所

日本経済団体連合会/電子情報技術産業協会

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

応用物理学会/高分子学会/情報処理学会/ターボ機械協会/日本応用数学会

日本化学会/日本シミュレーション学会/日本ソフトウェア科学会/日本物理学会

分子科学会/分子シミュレーション研究会/溶液化学研究会

## 会場アクセス

東京大学武田先端知ビル5F 武田ホール

東京都文京区弥生2-11-16

[www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_16\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html)

- 東京メトロ千代田線「根津駅」1番出口徒歩5分
- 東京メトロ南北線「東大前駅」1番出口徒歩10分
- 都バス上野松坂屋前乗車  
上58「早稲田・リーガロイヤルホテル前」行  
「根津駅前」下車徒歩5分
- 東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線  
「本郷三丁目駅」徒歩25分



内閣府



文部科学省

HPCI

1日目

- 10:00 【基調講演1】 「科学技術駆動型イノベーション創出能力の強化に向けて  
～スーパーコンピューティング技術への期待～」  
柘植 綾夫(芝浦工業大学学長)
- 【基調講演2】 「イノベーションで日本再生 ～人と社会とICT～」  
伊東 千秋(富士通総研会長)

12:00～13:30 休憩

- 13:30 『スーパーコンピューティングの果たす役割と今後の展開』  
モデレータ: 小柳 義夫(神戸大学システム情報学研究科特命教授)
- 【特別講演1】 「安全・安心確保(防災・減災、国土管理等)の観点から」  
長谷川 昭(東北大学名誉教授)
- 【特別講演2】 「科学技術基盤としての観点から」  
平尾 公彦(理化学研究所計算科学研究機構長)

15:10～15:30 休憩

- 15:30 モデレータ: 関口 智嗣(産業技術総合研究所情報技術研究部門長)
- 【特別講演3】 「産業利用の観点から」  
久世 和資(日本アイ・ビー・エム株式会社執行役員)
- 【特別講演4】 「情報インフラ活用(クラウド、ネットワーク等)の観点から」  
村田 健史(情報通信研究機構電磁波計測研究所宇宙環境インフォマテックス研究室室長)

17:10 終了

17:30～19:00 懇親会(東京大学武田先端知ビル 5階 ホワイエ)

2日目

- 9:30 【特別講演5】 「海外のスーパーコンピューティングの状況」  
松岡 聡(東京工業大学学術国際情報センター教授)

- 10:20 【パネルセッション1】 『将来のスーパーコンピューティングへの挑戦』

先端研究者からの提言とディスカッション  
 モデレータ: 宇川 彰(筑波大学副学長・理事)  
 発表者: 池上 努(産業技術総合研究所)  
 石井 康雄(東京大学大学院情報理工学系研究科)  
 鯉淵 道紘(国立情報学研究所アーキテクチャ科学研究系准教授)  
 田浦 健次郎(東京大学大学院情報理工学系研究科准教授)  
 富田 浩文(理化学研究所計算科学研究機構複合系気候科学研究チーム・チームリーダー)  
 中村 宏(東京大学大学院情報理工学系研究科教授)  
 藤谷 秀章(東京大学先端科学技術研究センター特任教授)  
 牧野 淳一郎(東京工業大学大学院理工学研究科理学研究流動機構教授)

12:35～14:00 休憩

- 14:00 【パネルセッション2】 『将来のスーパーコンピューティング技術の取組について』  
シミュレーションとそれを支える基盤(スーパーコンピューティング技術)の必要性、解決すべき課題、今後の取組の方向性について議論。 ●パネルディスカッション ●聴衆も含めたディスカッション

コーディネータ: 土居 範久(慶應義塾大学名誉教授)  
 パネリスト: 奥田 基(富士通TCソリューション事業本部エグゼクティブアーキテクト)  
 佐々木 直哉(日立製作所日立研究所主管研究員)  
 下條 真司(情報通信研究機構テストベッド研究開発推進センター長)  
 常行 真司(東京大学大学院理学系研究科教授)  
 姫野 龍太郎(理化学研究所情報基盤センター長)  
 古村 孝志(東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター教授)  
 松岡 聡(東京工業大学学術国際情報センター教授)  
 室井 ちあし(気象庁予報部数値予報課数値予報班長)  
 米澤 明憲(理化学研究所計算科学研究機構副機構長)

16:00～16:10 休憩

- 17:10 終了 『将来のスーパーコンピューティング技術の取組について』 続き・まとめ

■申込方法 参加をご希望の方は、氏名、所属(職業)、連絡先と懇親会参加の有無を明記の上、文部科学省研究振興局情報課へ電子メールでお申し込みください(先着順)。申込者数が定員を超えた場合のみ、電子メールにてご参加いただけない旨の返信を行います。

■申込期限 平成23年6月22日(水曜日)17時まで

■申込先 [hpci-con@mext.go.jp](mailto:hpci-con@mext.go.jp) (件名を「シンポジウム参加申し込み」としてください。)

■参加費用 無料(懇親会費1,000円 当日受付にて徴収致します)

■定員 300名

※個人情報の取り扱いについて  
 ご提供いただきました個人情報は、本フォーラムの受付・運営業務に限り使用いたします。なお、本人様の同意がある場合または法令に基づく正当な理由がある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提示はいたしません。